

st ersary

1周年
場に感謝!



▼必死にぶらさがる子供たち



のぼるだけじゃない!
ボルダリングは、お子さんに人気のスポーツです。休日ともなれば市外からボルダリングを目当てに遊びに来られる人も多く、5月の元氣玉祭りではぶらさがり選手権と題し、何秒間ぶら下がるかを競う面白い競技も生まれました。

▼ダンス教室での練習風景



出会い
毎週水曜日にキッズコーナーでキッズダンス教室が行われています。
ダンス教室を行っている松尾由加里さんは「多久の子どもたちにもダンスを身近に感じて、ダンスの楽しさに出会ってもらいたい」と思い、教室を行っています。この活動が少しでも多くの活性化につながればいいなと思っています。館内スタッフが親切でとても利用しやすい環境です」と話しました。



▲朗読ボランティアひまわりの会のメンバー

ふれあい
ひまわりの会は朗読ボランティア活動を中心に活躍する団体です。毎月第2日曜日の11時から開催されているエプロンシアター、絵本の読み聞かせを行っています。
ひまわりの会メンバーのみなさんは「キッズスペースを使い活動しています。子供たちにもっと絵本などにふれあってもいいなと思っています。こんなにきれいな施設ができてとても嬉しいです」と活動場所について話しました。



▲ワークショップで語りあいの風景

語り合い
「多久駅周辺未来マップづくり」ワークショップを開催。市内の若い世代を中心に約30人の市民のみなさんに参加いただき、5年後10年後に目指したい多久のまちなかの姿を思い描きながら、どうすればそれが実現するかについて、感じることを話すことを参加者全員で語り合いました。

と光るまちづくり

多久市まちづくり交流センター「あいぱれっと」は、『まちなかの居場所』として若者や、子育て世代、シニア世代などさまざまな世代のみなさんが集まり、イベントや交流によるまちづくり活動を通して、まちなかに交流人口を呼び込みにぎわいをもたらす施設として、昨年8月6日にオープンしました。
オープン以降、一日平均300人を超えるみなさんにお越しいただき、7月末日までで約16万人に会場いただきました。
あいぱれっとは市民のみなさんと協力しながら、活気ある場所に育てていく施設です。みなさんの、意見やご協力により成長します。
出会い、ふれあい、語り合いの場所として一歩ずつ近づけていきたいと思っております。ぜひ、あいぱれっとにお越しください。



あいぱれっと
開館時間
8時～22時
(年末年始のみ
休館)

あいぱれっと1周年記念
たく夏フェス&軽トラ市
8月に1周年を迎え記念イベントを開催します。